

意見交換会に参加して

あわら市老人クラブ連合会 平野 千代美

10月11日(水) aキューブにおいて、福井市男女共同参画ネットワークとの交流会を行いました。北陸新幹線開業に関する講演や班に分かれての意見交換を行うなど、積極的な交流の場となりました。

講演会では、地域独自の二次資源を活かしたあわらならではのまちづくりについて学び、あわらの魅力を再発見することができました。

意見交換の場では、若い人が入ってこないなど、魅力ある会(団体)にするには共通した悩みがあることがわかり、有意義な一日となりました。



市民大学講座(生き生きライフセミナー)に参加して

あわら市赤十字奉仕団 室谷 みどり

8月23日(水)中央公民館において「もっと知りたい大人のコミュニケーション」をテーマに開催された市民大学講座に参加しました。

講座の中で、人は誰でも他人に認められたいということへの渴望があり、相手を認める心の器の広さがコミュニケーション力を上げる一つのポイントと教えて頂きました。

男女共同参画の基本は、いろいろな価値観にふれながら、固定観念にとらわれず、お互いを尊重していくことだと思います。良好なコミュニケーションがとれるよう、今日学んだ事を生かしていきたいと思った講座でした。



あわら市男女共同参画ネットワーク通信 第20号 2024.3



トライアングル

みんなが「しあわせ」を実感できる社会の実現に向けて

あわら市男女共同参画ネットワーク 会長 長谷川 幸子



皆さまには、日頃より、あわら市男女共同参画ネットワークの活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

日々の生活に追われ、心とからだは疲れていませんか? 仕事、家事は生きていく上で必要ですが、休むこと、自分のための時間を持つことも同じく大切です。福井県では男女別の家事や育児時間を比べると、女性の方が約2時間10分多いといわれており、働きながら家事の多くを担っている女性のゆとり時間の確保が課題となっています。男女が共に家庭と仕事を両立できるように「夫婦で」「家族で」一緒に家事を楽しむ「共家事」を行きましょう!(共家事ハンドブックより)。

女性の家庭内での負担軽減に向けて、無理なく家事や育児を分かち合う暮らしを広げていきたいと考えております。男女共同参画社会の実現には、男女が「助け合う」ことや人としてお互いを「思いやる」「感謝し合う」ということが大切であり、あわら市男女共同参画ネットワークにおきましても、男性も女性も仕事、家庭を大切にするという社会づくりを目指していきたいと思っています。

『男女共同参画社会』とは

すべての人が、互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮できる豊かな活力ある社会です。

男女が 共に支えあい 共に歩み 共に輝く「あわら」をめざして
みんなで協力しましょう。

第20回 あわら男女共同参画のつどい

あわら市赤十字奉仕団 土田 ゆり子

12月10日(日)中央公民館において「あなたとわたし 挑戦する心 諦めない夢～自分の人生 自分でつくる～」をテーマに開催されたつどいは、今回も金津中学校吹奏楽部のクリスマスソングで幕開けしました。感謝状の部、受賞作品は、両親、祖母など大切な人への、素直な思いが伝わり、心が動かされました。

図画の部、受賞作品もほのぼのとした男女別なく手を取り合い、家事をする様子が伝わる素晴らしい作品ばかりでした。そして講演「私は創造的でありたい～人生にもう遅いはない～」と題して、若宮正子氏の講演が始まりました。若宮氏は、1935年生まれの88歳。三菱銀行(現・UFJ銀行)で定年を間近にひかえた58歳からパソコンを独学で習得し、81歳のときにゲームアプリhinadan(ひなだん)を公開しました。これがおおきな反響を呼び、米国アップル社への特別招待を受けた後は、数々の政府主催会議の構成員を務めるなど、インターネットで世界を広げていきました。講演は1時間余りにも及びましたが、壇上で一度も座る事なく講演されました。年齢を感じさせないバイタリティーの原点となるものは、幼少の頃、飢餓の中で大人になり、数々の人生を積み重ね、ご苦労の中で培ったものがあるのではないかと思います。

人生100年時代と言われて久しくなりますが、私自身、まだまだ頑張りたいと思える講演で、本当に素晴らしい時間をいただきました。



令和5年度あわら市男女共同参画ネットワーク総会に参加して

あわら市民生委員児童委員協議会連合会 三上 慶子

5月20日(土)あわら市役所において「防災における男女共同参画」をテーマに防災士の会の女性メンバーに講演していただきました。100円ショップで購入できる防災グッズの紹介や、防災リュックに入れておくものの選定など、女性目線で防災を考えていくことや災害に備えて日頃から準備することの大切さを学びました。

1月には、能登半島地震があり、ここあわら市においても大きな被害がありました。講演の内容を再確認し、災害に備えようと思います。



活動報告

- 5月20日(土) 令和5年度総会(市役所)
- 6月24日(土) ふくいきらめきフェスティバル2023参加(福井県生活学習館)
- 8月23日(水) 市民大学男女共同参画講座参加(中央公民館)
- 9月6日(水) あわら市議会傍聴(議場)
- 10月11日(水) 意見交換会(aキューブ)
- 12月10日(日) 第20回あわら男女共同参画のつどい(中央公民館)
- 2月21日(水) 福井県議会傍聴(福井県議会議事堂)

発行元 あわら市創造戦略部市民協働課
〒919-0692 あわら市市姫三丁目1-1 TEL. 73-8003
※本紙は、公益財団法人ふくい女性財団の助成を受けて発行しています。

編集後記

多くの方のご協力により、トライアングル第20号を無事発行することができました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴う制限がなくなり、様々なイベントを実施することができ、大変うれしく思います。

私個人としては、県議会傍聴の際、あわら市から選出されている笹原修之議員が能登半島地震において県内で最も被害が大きかったあわら市の復旧・復興や男女共同参画社会における男性の家庭進出について一般質問されていたことが強く印象に残っています。

この広報誌を通じて、私たちの活動を知っていただき、あわら市における「男女共同参画」がこれまで以上に広がるきっかけになればと思います。(さ)

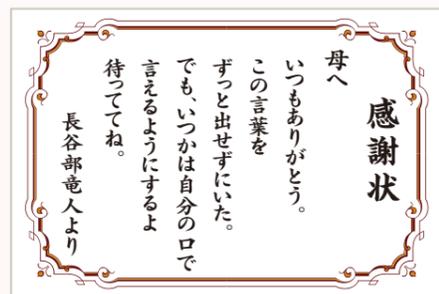


市内の小学生・中学生・高校生等に男女共同参画に関する感謝状・図画作品の募集を行い、あわら市中央公民館と湯のまち公民館で入賞作品の展示を行いました。

男女共同参画に関する 感謝状の作品 (敬称略)

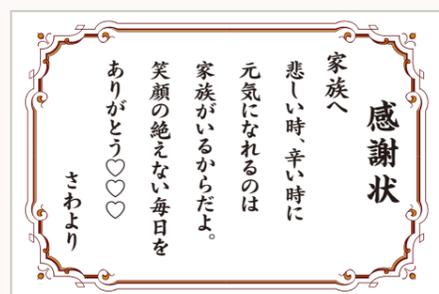


- 奨励賞**
- 石山 修也 (芦原中学校3年)
 - 高戸 結愛 (芦原中学校3年)
 - 河田 葵衣 (芦原中学校3年)
 - 坂本 快 (芦原中学校2年)
 - 田嶋 翔悟 (芦原中学校2年)
 - 坪田 大空 (芦原中学校2年)
 - 八木 愛葵 (金津中学校2年)
 - 西村 咲乃 (金津高等学校1年)
 - 土田 ゆり子 (一般)
 - 高屋 志保 (一般)

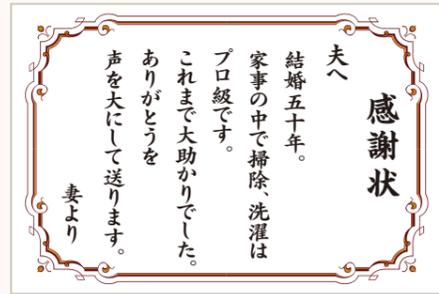


最優秀賞
長谷部 竜人
(金津中学校3年)

〈受賞者の声〉
母は、家事や送迎だけでなく、毎朝登校するとき姿が見えなくなるまで、手を振ってくれます。それを、僕は少し照れくさくも、嬉しく思っています。中学校三年生の今では体も大きくなり自ら進んで手伝えることが増えました。この受賞を機に今まで、きちんと言えなかった感謝の気持ちを、行動や言葉にして伝えていこうと思います。



優秀賞
吉田 さわ
(芦原中学校1年)



宮川 志づ江
(一般)

男女共同参画に関する 図画の作品 (敬称略)



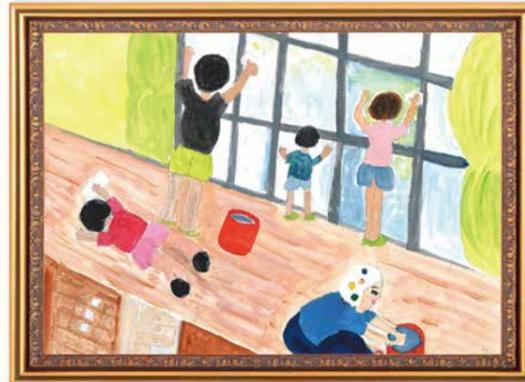
最優秀賞

タイトル「家ぞくみんなで大そうじ」

坂戸 優太 (金津小学校3年)

〈受賞者の声〉

ぼくの家では、夏休みに家ぞくみんなで、まどのガラスふきをします。この絵は、その時の様子をかきました。おばあちゃんができないところを、ぼくがふきました。ぼくは、ガラスがピカピカになると、うれしくなります。これからもみんなで協力して、家の中をきれいにしていきたいです。



優秀賞



タイトル「楽しい食たく」
三寄 優奈 (細呂木小学校6年)



タイトル「みんなでほすぞ!」
木下 大雅 (金津小学校4年)

奨励賞

- 中嶋 彩喜 (細呂木小学校3年)
- 中嶋 心美 (伊井小学校5年)
- 堀川 満愛 (伊井小学校5年)
- 高原 恋 (金津小学校6年)
- 杉田 夢叶 (金津小学校6年)
- 高橋 莉央 (芦原小学校5年)
- 田中 悠斗 (芦原小学校3年)

佳作

- 石丸 和果 (細呂木小学校3年)
- 森川 朱莉 (金津小学校4年)
- 堀江 ころこ (本荘小学校6年)
- 天井 さつき (芦原小学校5年)

- 志田 愛珠 (伊井小学校6年)
- 北 愛梨 (金津小学校4年)
- 藤野 翔 (本荘小学校4年)

- 庄田 結葵 (金津小学校6年)
- 西出 侑槻 (金津東小学校5年)
- 土橋 羽音 (芦原小学校5年)

ふくいきらめきフェスティバル2023に参加して

あわら市婦人福祉協議会 宮川 志づ江

6月24日(土)県生活学習館においてふくいきらめきフェスティバル2023が開催され、式典と福井出身の「AERA」編集長木村恵子氏による「自分らしく」を楽しく!との記念講演がありました。その中で「コミュニケーションを大切に」、「完璧主義にならないこと」、「計画は立てすぎないこと」等、納得しながら拝聴しました。

私自身も自分らしく前向きに生きたいと思い、木村さんのお話や会員の皆さんと交流ができ有意義な一日でした。



Vol.9

いま輝いています

あわら市職員組合
宮谷 友基

あわら市職員組合は、組合員の経済的・社会的地位の向上を目指すため、賃金・労働条件の改善や、福利厚生を充実させる取り組みを行っています。また、意見や相談を伺う懇親会や親睦会などのイベントも開催しております。

今後も、組合相互の親睦と心身のリフレッシュを図るとともに、あわら市職員組合としての一体感を醸成しながら、市政の発展に努めていきたいと考えています。

加盟団体のご紹介

あわら市商工会	あわら市食生活改善推進員
あわら市赤十字奉仕団	あわら市PTA連合会
あわら市婦人福祉協議会	あわら市民生委員児童委員協議会連合会
あわら市連合婦人会	あわら市老人クラブ連合会
あわら地区更生保護女性会	(公社)三国・芦原・金津青年会議所
あわら市職員組合	